



平成26年11月4日

各位

会社名 株式会社 東京放送ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 石原 俊爾  
 (コード: 9401、東証第1部)  
 問合せ先 経理局経理部長 伊藤 博信  
 (TEL. 03-3746-1111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成27年3月期の連結業績予想値の修正

##### (1) 第2四半期累計連結業績予想数値の修正 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	174,000	4,400	5,900	3,300	20 39
今回修正予想 (B)	170,500	4,800	6,500	6,600	40 78
増減額 (B - A)	△3,500	400	600	3,300	
増減率 (%)	△2.0%	9.1%	10.2%	100.0%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	171,803	4,376	5,664	2,899	18 93

##### (2) 通期連結業績予想数値の修正 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	357,000	17,400	19,700	10,700	66 11
今回修正予想 (B)	351,000	17,400	19,700	13,400	82 77
増減額 (B - A)	△6,000	—	—	2,700	
増減率 (%)	△1.7%	—	—	25.2%	
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	354,338	15,696	18,096	9,644	61 22

#### 2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、スポット収入や映像文化事業の収入が当初の想定を下回る水準で推移したため売上高は前回予想を下回る見通しですが、営業利益、経常利益はコストコントロールが順調に進んでいることから、前回予想を上回る見通しです。また四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益などが更に加味され前回予想を上回る見通しです。

一方、通期の業績につきましては、下期のテレビ広告収入の伸び悩みを見込み売上高は前回予想を下回る見通しですが、コストコントロールの継続により営業利益、経常利益は、前回予想と同額を予想しております。また当期純利益につきましては、上記第2四半期連結累計期間における四半期純利益の上方修正を反映して前回予想を上回る見通しです。

なお、配当予想につきましては、平成26年5月13日に公表した予想に変更はございません。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上